

令和3年度 企業の農業参入支援研修会

【事例発表】 農業参入した県内企業の事例
【情勢報告】 全国及び三重県の企業参入情勢

参加者
募集!

豊かな自然環境のもと営まれている三重の農業は、県民の食を支える大切な産業のひとつです。しかしながら、小規模・兼業農家の離農などにより、担い手不足が問題となっています。

一方で、近年は農業以外の業種の企業が、経営の多角化や、労働力の有効活用、自社製品の原料生産等、様々な動機で農業参入しており、農業の重要な担い手となっています。

そこで、(公財)三重県農林水産支援センター及び三重県では、農業への参入を検討されている企業等を対象に、農業参入の参考として頂くための研修会を開催します。

日時 令和4年1月13日(木)
13時30分～16時00分

会場 三重県総合文化センター
男女共同参画棟
2階 セミナー室A
(津市一身田上津部田 1234)

内容

◇農業参入した県内企業の事例発表

(1) 株式会社フジ技研 (いなべ市大安町)

講師 取締役常務 鏡谷 有紀 氏

株式会社フジ技研は自動車部品の試作/量産・検査治具・治具など 自動車部品を製造する上で必要なあらゆる製品および道具を設計から製造まで行うモノづくりを仕事にしている会社です。

農業参入は、地元養鶏業者の事業を承継する形で参入し、新たに事業拡大としてトマト栽培に取り組み予定で、多気町の「ポモナファーム」の指導により研修、準備を進めているところです。

更に農作物を加工し販売までを行う計画を進めています。

(2) 株式会社アシュラン (津市)

講師 代表取締役 葛原 宏史 氏

株式会社アシュランは、津市を中心に営業をしている総合保険代理店です。

農業参入は、保険代理店顧客の農業者から後継者相談を受けたことがきっかけで、自らその事業を承継し、ミツバ、チンゲン菜、レタス栽培を開始することとなりました。また、現在計画している経営規模拡大のための農地確保は農地中間管理機構を活用して買い入れています。

◇情勢報告

全国及び三重県の企業参入情勢

東海農政局農地政策推進課 農地企画係長 茂岡明子氏
三重県農林水産部担い手支援課 主幹兼係長 山本一輝

リモート
聴講も可

主催：公益財団法人 三重県農林水産支援センター、三重県

対象：農業参入を検討されている企業の担当者、JA・行政機関等関係団体の職員等

定員：50名(先着順) 参加費：無料

*検温、手指消毒の実施等、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

*新型コロナウイルス感染症の感染状況により、研修会を中止することもありますのでご了承願います。

*リモートによる聴講もできます。(Zoomアプリ使用)

お申込み用紙

申込期日 令和4年1月7日（金）

参加者氏名等を、下記お申し込み先へメール、FAX 等でお申し込みください。
(この内容をお伝えいただければ、様式は問いません)。

所属	参加者氏名	備考

連絡先

電話番号

メールアドレス

リモートによる聴講（Zoom アプリ使用）を希望される場合の招待メール送信先

招待メール送信先	
----------	--

※当日のネット回線の状況等により急遽配信ができなくなる場合がありますので、
あらかじめご了承ください。

お申し込み先

【公益財団法人 三重県農林水産支援センター】

〒515-2316 松阪市嬉野川北町 530 担当 小野

TEL. 0598-48-1228 FAX. 0598-42-8221

E-mail. info@aff-shien-mie.or.jp